

# カラフルミディトマト品種（黄、橙）

全国的にトマトの種類は増加傾向にあります。福井県の代表的なミディトマト「越のルビー」は糖度が高く、食味が良いので市場や消費者から高い支持を得ています。一方で、更なるブランド力の維持向上を目指して高糖度な黄色と橙色のミディトマト品種を育成したので紹介します。

## 1. 黄「福井 1832 号」

### (1) 生育特性

樹勢は中～強、小葉が小さい。半促成栽培に適しています。

### (2) 果実特性

果実は華小町より小さいものが多く採れ、一口サイズです。平均糖度は華小町より 1.4% 高く、甘みが強い品種です。

### (3) 病害抵抗性

トマトモザイクウイルス病抵抗性遺伝子 Tm-2<sup>a</sup> を保持しています。



写真1 上：黄 下：橙

## 2. 橙「福井 1826 号」

### (1) 生育特性

樹勢が強く、節間が短い。半促成栽培に適しています。

### (2) 果実特性

華小町と同程度のサイズで、玉揃いが良く、糖度も華小町並みで高めです。

### (3) 病害抵抗性

トマトモザイクウイルス病抵抗性遺伝子 Tm-2<sup>a</sup> を保持しています。

表1 育成系統の収穫量および糖度

品種	総果重 (g/株)	平均1果重 (g)	可販果率 (%)	平均糖度
				Brix (%)
福井1832号	1,951	22.7	95.1	9.2
福井1826号	2,234	31.5	97.7	7.9
華小町	2,307	35.5	94.5	7.8

※定植日：2019年4月2日